

「デジタルツールを活用した糖尿病発症予防モデル事業」業務委託企画提案競技

実施要領等に関する質問に対する回答

番号	資料名称・頁・項目	質問内容	回答内容
1	【資料2】業務委託仕様書・4頁・ 5 アプリの機能要件（2）アプリの機能①	弊社アプリにはチャット機能がありますが、専門職と対象者間での連絡として使用しております。掲示板で参加者が共有できる機能があるのでそちらで代替は可能でしょうか。	本事業は、デジタルツールを活用した「仲間との相互支援（ピアサポート）」により、対象者の主体的な生活習慣の改善行動を促すことを目的としています。したがって、名称が「掲示板」等であっても、参加者同士が写真及び歩数等により運動習慣等の日次報告を行い、相互に交流・支援できる仕組みが提供され、同等の目的を達成することができるのであれば、要件を満たすものとします。具体的な機能や運用方法については、企画提案書にてお示しください。
2	【資料2】業務委託仕様書・4頁・ 5 アプリの機能要件（4）信頼性③	仕様書では、アプリのピアサポートによる行動変容効果について、学術論文又は臨床研究により有効性が確認されていることが求められています。 弊社のPHR データベース・アプリそのものには論文がないので、以下で補強可能でしょうか。 ・「ピアサポートによる行動変容の学術根拠」→弊社アプリのコミュニティで同じようなことが提供できます。 ・PHR データベースの自治体実績・継続率データ、類似事業の成果はあります→実績があることになりそうですでしょうか。	提供していただくアプリは、当該アプリを用いたピアサポートの仕組みによる行動変容効果について、学術論文又は臨床研究によりその有効性が確認されていることを要件としております。したがって、一般的なピアサポートの学術根拠や他の類似事業での実績のみをもって、本要件を満たすものとみなすことはできません。仕様書に記載のとおり、当該アプリを用いた学術論文又は臨床研究による有効性の確認が必要となります。
3	【資料1】実施要領・6頁・ 10 受託候補者の選定方法等（2）審査方法	現時点で想定されている「プレゼンテーション時間」および「質疑応答時間」の配分（目安）がございましたらご教示ください。	現時点では、プレゼンテーション15分、質疑応答10分の合計25分程度を想定しております。詳細な時間配分や進行等につきましては、書類審査による選考後、プレゼンテーションを実施する方に別途お知らせします。

番号	資料名称・頁・項目	質問内容	回答内容
4	【資料1】実施要領・6頁・ 10 受託候補者の選定方法等（2）審査方法	当日、会場のプロジェクターや大型モニター等を利用して、スライドを投影しながらの発表は可能でしょうか。あるいは、提出した印刷書類（紙の企画提案書等）のみを用いた発表となりますでしょうか。	当日は、会場に設置されたプロジェクター・スクリーン又は大型モニターを利用し、スライドを投影しながらプレゼンテーションを行っていただくことが可能です。パソコン等の機器の持ち込みや接続方法などの詳細な実施環境につきましても、書類審査による選考後、対象者に別途お知らせします。